

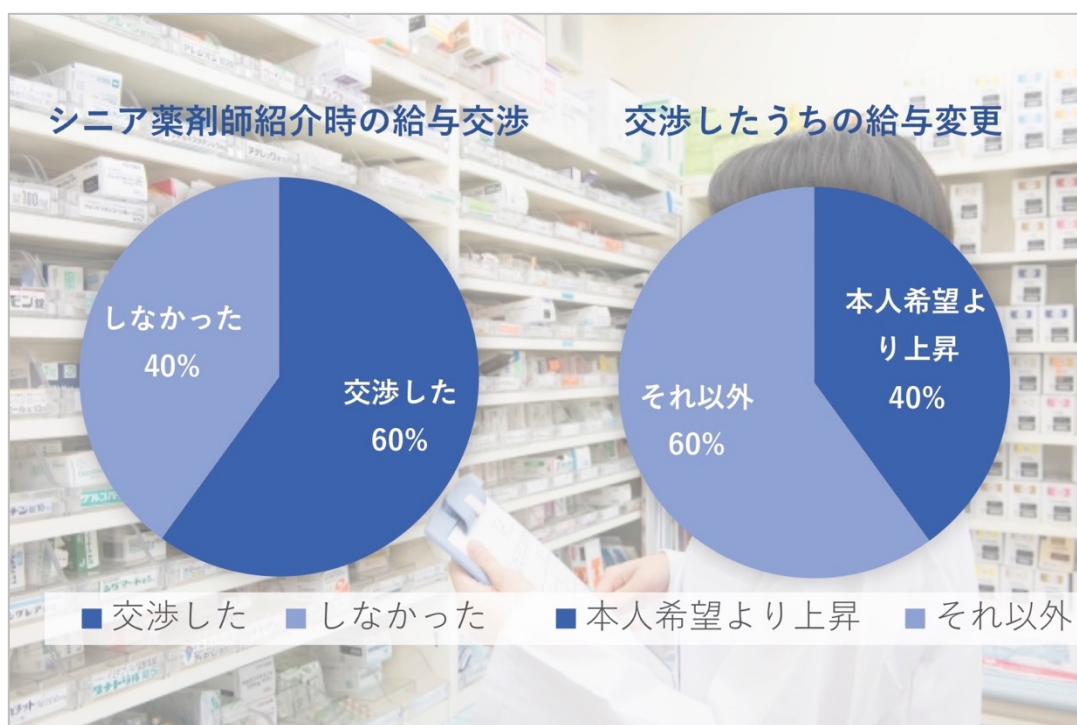


2019年9月20日
株式会社 シニアジョブ

報道関係各位

シニア薬剤師の転職では給与交渉が可能、24%が交渉で高い給与を実現
シニアジョブが薬剤師紹介データを調査、逆に給与を重視しない薬剤師も

50代、60代といったシニア人材の転職においては給与の交渉が難しいイメージが一般的にありますが、シニアに特化した人材派遣・紹介を提供する(株)シニアジョブ(本社:東京都新宿区/代表取締役 中島康恵/以下、シニアジョブ)が紹介した薬剤師のデータを調査したところ、全体の60%が給与交渉を行っており、給与交渉を行った人材の40%で全体の24%にあたる薬剤師については、希望給与を上回る給与額で就業が決定していることがわかりました。



シニア薬剤師紹介時の給与交渉について調査したグラフ。左が交渉の有無で、右が交渉後の給与上昇。

シニアジョブが2018年11月から2019年8月までに紹介し、2019年9月現在、勤務を継続している50代、60代の薬剤師25名について、登録から決定までの対応記録を調査したところ、全体の60%にあたる15名について、求職者の意向を受けたシニアジョブから求人企業に対して何らかの給与交渉を行っていることがわかりました。

さらに、15名のうちの40%にあたる6名(全体の24%)については、交渉の結果、当初の求職者自身の希望給与を超える給与額が最終的に提示され、就業が決定していました。

給与交渉を行わなかった10名についても、行わなかった理由は、応募した企業の提示額が希望に近いのかそれ以上だったためであり、給与額への不満はありませんでした。

上記の結果からは、シニア層の薬剤師であっても給与交渉が可能であり、求職者本人の希望額を超える給与額が実現する可能性があることがわかります。

内閣府刊行の『日本経済2017-2018』においても「転職後の賃金変化率決める要因として年齢の重要度が高い」とされているように(※)、一般的に年齢が上がると給与額が下がるイメージが定着しています。また、そうしたイメージからか給与交渉も行われにくく、シニアの求職者自身が交渉を行うことが少ないだけでなく、人材紹介会社を介しての交渉も少ない現状があります。

しかし、シニアジョブがこれまでに実施したシニアの薬剤師紹介では、上記のとおり給与交渉を十分にっており、給与額の上昇も実現できているため、転職や復職を検討している50歳以上の薬剤師の方は、一般的なシニア層の転職イメージだけで希望給与を諦めるのではなく、自身のスキルや地域相場も踏まえた上でしっかりと希望を紹介会社などに伝える必要があります。

(※)内閣府『日本経済2017-2018』第2章 多様化する職業キャリアの現状と課題(第1節)より
(https://www5.cao.go.jp/keizai3/2017/0118nk/n17_2_1.html)

一方で、シニア層の薬剤師の中には、給与額の大小を重視しない人材がいることも調査の中でわかっています。勤務時間や日数などの条件面を給与額よりも重視し、それら重視する条件が満たされるならば、低い給与額でも就労を決定しているケースが複数あることから、給与が高騰していく訳ではなく、シニアの薬剤師それぞれに合った多様な働き方に対して、どう条件を設定していくかが、今後の薬剤師採用のポイントになりそうです。

シニアジョブでは、給与についても、給与以外の条件についても、事前に求人企業と求職者の双方に十分なヒアリングを行った上で、摺り合わせの必要が生じた場合には、条件交渉をスピーディーに実践しています。

シニアの薬剤師の方で転職・復職をお考えの方は、下記URLより、求人の確認や応募が可能です。

<https://senior-job.co.jp/3158>

【会社概要】

株式会社 シニアジョブ

代表：代表取締役 中島 康恵

本社：東京都新宿区大久保 1-14-15 三辰ビル 7F TEL：03-6908-9822

URL：<https://senior-job.co.jp/company/>

事業内容：シニアの人材ビジネス提供

ご取材に関するお問い合わせ先
株式会社シニアジョブ 広報部 安彦(あびこ)
TEL: 080-4107-5851 e-mail: m-abiko@senior-job.co.jp